

## 芦屋市民会館（本館）ZEB化改修事業について

### 1 経緯

市民会館（本館）の空調設備故障（令和4年8月に10日間稼働停止）に伴う改修に併せ、令和3年6月『芦屋市ゼロカーボンシティ』を表明し、令和5年1月に策定した芦屋市地域脱炭素ロードマップの取り組みとしてZEB化改修を行うことといたしました。

令和4年12月議会において補正予算（補正第8号 補正額202,190千円）の議決を受け、提案型プロポーザル方式による設計・施工一括発注により、令和5年2月～3月に公募を実施いたしましたが、応募者がおらず不調となりました。

また、環境省の令和5年度『重点対策加速化事業』補助の内示を受けており、事業者選定が不調となったことで、今後、ZEB化改修事業を確実に遂行するため、本事業の募集要項を取得された事業者から公式サウンディング調査を実施し、課題整理を行いました。

### 2 サウンディング調査結果について

◆添付資料のとおり

### 3 発注方式について（設計・施工）

「2 サウンディング調査結果」を踏まえ、工期等は以下の見込みとなります。

◆一括発注方式の場合

工事費：現状では見通しが見つからない

工期：令和7年12月竣工見込み（当初計画より1年遅れ）

◆分離発注方式の場合

工事費：実施設計後、積算が可能

工期：令和7年6月竣工見込み（当初計画より6ヶ月遅れ）

工事費及び工期を総合的に勘案し、分離発注方式により市民会館（本館）の空調設備を早期に改修する必要があると考えております。

### 4 今後の進め方について

◆所管事務調査終了後、サウンディング調査結果のHP公表

◆令和5年6月末から令和5年8月末契約締結を目標とした、実施設計業務委託の公募型プロポーザル手続を開始

### 5 添付資料

◆「芦屋市民会館（本館）ZEB化改修 設計・施工業務」サウンディング調査結果について

**「芦屋市民会館（本館）Z E B化改修 設計・施工業務」  
サウンディング調査結果について**

市民会館（本館）Z E B化改修設計・施工業務について、令和5年2月に公募型プロポーザル（以下、当初公募という。）を実施しましたが、応札者がなく不調となりました。

市民会館（本館）Z E B化改修事業を進めるにあたり、不調の原因及び今後の発注方法等を検討するため、当初公募時に資料の提供を希望した事業者及び現場調査を希望した事業者に対し、サウンディング調査を行った結果は下記のとおりです。

記

**1 実施経過**

- (1) 実施期間 令和5年5月15日（月）・16日（火）
- (2) 事業者数 3者

**2 調査内容**

- (1) 当初公募時の提案内容について
- (2) 発注方法等について

**3 意見概要**

- (1) 当初公募時の提案内容について
  - ① 当初公募の期間（2ヶ月）について、施工方法の検討など詳細調査を要するため、半年程度確保して欲しい。
  - ② Z E B化改修を性能発注にて行うため、設計・施工一括発注方式が望ましいが、大幅な物価上昇があり、当初公募時の予定金額（192,190,000円）では不足している。一方で、昨今の状況下で将来の価格の見通しを立てることは難しい。基本設計を行えば一定程度整合性のある積算は可能。
  - ③ 設計・施工一括発注方式は設計意図を施工に反映できる。
- (2) 分離発注方式の可能性について
  - ① 施工方法を検討する必要があることから、公募の期間は2ヶ月間あれば申請は可能。
  - ② 当初公募時の予定金額（192,190,000円）では不足しているが、設計内容に基づく積算ができるため、施工時の物価に近い工事価格とすることができる。
  - ③ Z E B化改修は設計意図の反映が重要となるため、分離発注方式とする場合はその点を注意して欲しい。
- (3) 共通事項
  - ① 物価スライドの条項を追加して欲しい。

以 上